



石井病院

じんけいクリニック

Now Vol.140

- Since 2008

JINKEIKAI NEWSPAPER

発行：2019.11

医療法人社団 仁恵会 石井病院「令和元年度 防災訓練」を実施しました

10月26日（土）14時より「午前10時、明石市で震度6強の地震が発生し、115分後に最大3.0メートルの津波が沿岸に到達する。」との想定で防災訓練を実施しました。

今回の訓練は、地震発生のアナウンスで始まり、全館停電の中、地震に関する情報の収集、災害対策本部の設置、被害状況や負傷者の確認、臨時処置室の開設、患者様の避難及び誘導、機器の点検、防水パネルの設置等、職員が各々の役割に基づいて訓練を行いました。

～ 令和元年度 防災訓練 を実施して ～

この度の訓練は、リハーサルなしのぶっつけ本番で行い、また、電気設備の定期点検（強制的に全館停電させる）と同時進行でしたので、実際に災害が起きた時のような緊迫した中で行うことが出来ました。

内容的には、前回の訓練（昨年9月実施）の反省点を踏まえたもので、防災管理委員会の中で各々がやるべき事を事前に周知していた為、それほど戸惑いもなくスムーズに進行できたのではないかと考えております。

ただ、あくまでも訓練は訓練であって、実際に南海トラフ地震が起きたら訓練通りに冷静に行動できるだろうか？もし夜間に発生した場合、緊急連絡網が適切に機能し、必要人数を召集できるだろうか？等と考えたり、また、南海トラフ地震では、明石の津波の高さは2～3mで、到達するまで約2時間とのことですが、以前に聞いた話では、大阪湾内には活断層があり、ここでマグニチュード8クラスの地震が発生したら、明石の津波の高さは10m以上、到達するまで十数分かもしれないとのことですし、或いは、これまで経験したことのないような大雨が発生し、明石川が氾濫したり決壊したら数十分で浸水するかもしれないので、予測できない事態になった場合、決められたシナリオ通りの訓練だけでは、臨機応変に行動できないのではないか？等、不安要素がいくつかあります。

しかし、私達はいかなる事態でも被害を最小限に食い止め、「患者さまと職員の大切な命を絶対に守らなければならない！！」という使命感を持ち、これからも防災管理委員会がリーダーシップを取って「患者さまと職員が安心できる」強い防災組織を構築していきたいと考えております。

最後になりましたが、今回の訓練にご協力頂きました患者さまとご家族さまにお礼を申し上げます。有難うございました。



防災管理委員会
ほんま よしあき
本間 義章



(地震発生時)



(災害対策本部)



(外来・病棟 臨時処置室の設置)



(患者さまの移送)



(負傷者の処置)



(設備・機器の点検)



(防水パネルの設置)



じんけいクリニック ～ 患者会 秋の食事会 ～

現在、じんけいクリニックと石井病院併せて101名の透析患者さんがおられますが、そのうち患者会※（賢友会）に入会されておられるのは約4割で、年々高齢化に伴い減少傾向にあります。

※ 患者会とは、同じ悩みと苦しみを持つ患者が相集まり、家族の皆様方とも交流を深め、親睦を蜜にすることにより、快適な透析療養生活の進歩・向上とその充実を計ることから結成した患者団体です。従いまして、会員の資格は医療法人社団仁恵会じんけいクリニック並びに石井病院で継続して透析治療を受けている患者です。

さて、患者会では、毎年10～11月には、「患者会秋の食事会」が開催されます。今年10月20日（日）12時～ グリーンヒルホテル明石で開催されました。今年はスタッフの参加数が9名と多数参加させていただきました。

ホテルには減塩ベースの和食の会席料理を用意してもらい、日頃は透析曜日が違うと会うことのない患者さん同士の交流にどのテーブルも会話に花が咲き、和やかな雰囲気になります。患者さんの好みや、日常での生活など、色々なことを聞くことができ、スタッフとして、患者さんを良く知ることが出来ました。

血液透析を始めると毎週3～4回当院へ来院頂き、透析を実施します。患者さんとお顔を合わせ、挨拶し、しっかりと信頼をしていただけるよう常に努力し、患者さんが安心していただける空間を作り、治療に専念してもらえる環境を整えること、その為にスタッフ一同常に研鑽に励んでいます。そしてその研鑽の中には、コミュニケーションを取ることで得られる信頼も入っていると私は感じております。これからも、患者さんがスタッフを信頼できるよう患者さんのお話をしっかり聞き、受け止め、そして患者さんのためになるよう考え行動したいと思っております。

また食事会では、今回も、特別ゲストとして、ボランティアで、ハワイアンバンドをお招きし、演奏と、皆さんと一緒に秋の季節にぴったりの歌を楽しみました。イベントのカラオケタイムでは、日頃の練習成果を発揮され、本当に盛り上がりました。最後の大ビンゴ大会は参加者全員に賞品が贈られ、あっという間の会となりました。楽しい時間は短く感じます。

これからも、患者会が継続できるようしっかりとお手伝いさせていただき、患者会の交流が深まり、患者さん同士が苦楽を共にできるような、会になれば良いなと思っております。



仁恵会本部長補佐兼
じんけいクリニック
事務長代行
はら しんいちろう
原 真一郎



■ 医療連携相談室

TEL 078-918-1512 FAX 078-918-1725
平日 9:00～12:00 14:00～17:00
土曜 9:00～12:00
担当 酒見 古門 上野

編集・発行

医療法人社団 仁恵会 石井病院 広報委員会
〒673-0881 明石市天文町1-5-11
TEL 078-918-1655 FAX 078-918-1657
<http://jinkeikai-group.or.jp/ishii/>